



# 国際学部 寄付講座「国際ビジネス総論」

関西学院大学国際学部(兵庫県西宮市)で今年度春学期(4~7月)に開講された寄付講座「国際ビジネス総論」は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響に配慮し、講師がパソコンの画面を通じて受講者に語り



かけるオンライン方式で行われた。国際的な事業を手がける総合商社の担当者らが毎週1レー形式でビジネスの内容を紹介する講座で約300人の受講生が熱心に耳を傾けた。

### 3兆に迫るイスラム金融

濱田美紀・日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所主任調査員 研究員 イスラム金融とはイスラム法(シャリーア)に則った金融のことで、利子が禁止され、豚肉や酒類、ギャンブルに関する取引も禁じられている。中東産油国や北アフリカ、東南アジアなどで盛んで、イスラム教徒(ムスリム)の増加や原油取引に伴うオイルマネーの拡大によってイスラム金融の資産規模は増え、現在は3兆に迫っている。



### 伝染病予防ビジネスも支援

小西陽子・国際協力機構(JICA) 国際センター主任 日本が途上国を援助するのは、①世界の平和と安定 ②日本の安定と繁栄 ③地球規模の課題の解決を目的としている。政府開発援助(ODA)の二国間協力や青年海外協力隊の派遣についてもJICAが取り組み、途上国の発展に協力している。最近では持続可能な開発目標(SDGs)の観点から、味の素や原田製薬などの日本企業が途上国で取り組む栄養状態の改善や伝染病予防ビジネスも支援している。



### 成長著しい中南米市場

古谷仁美・経済産業省中南米室係長 中南米は5兆以上のGDPと6億人以上の人口を抱える成長市場。鉄鉱石や銅、亜鉛など鉱物資源の宝庫で、今後需要の拡大が期待されるリチウムなども豊富だ。1980年代に比べインフレ率も改善しており、多くの中南米諸国は自由貿易を推進し、アジアとの経済連携にも高い。中間層向けのサービスやインフラ開発など新規ビジネスのポテンシャル(潜在性)は高い。



### 日本の強みを生かした支援

影山昇・財務省国際開発機関課 課長補佐 世界銀行は途上国における貧困の削減と繁栄の共有を目的として開発支援を行っており、日本は米国に次ぐ第2の出資国。途上国支援については、日本には自然災害に強いインフラ(社会基盤)づくりや、国民皆保険のような国民の健康を守る制度(ユニバーサルヘルズ・カバレッジ)の導入など、強みを生かした支援が求められる。また、今般の新型コロナウイルスの世界的大流行では、世界保健機関(WHO)と世銀の連携が重要であることも認識された。



### 貿易保険の役割大きく

高須賢友博・日本貿易保険審査グループ長 貿易保険とは、日本企業の輸出入や海外向け投資に際し、戦争や内乱、テロなどの政治リスクや契約相手方の破産など、民間の保険会社では救済することができない危険をカバーする制度。日本の貿易構造は過去30年で輸出で稼ぐ形態から、投資で利益を出す形に変化している。米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染拡大など、日本企業の海外展開における不確実性が高まる中、さまざまなリスクから企業を守る貿易保険の役割が大きくなっている。

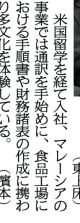


## 令和2年度の講義から

講師の役割は講義時のみならず、

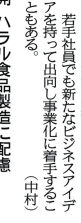
### 海外展開 ハラル食品製造に配慮

東上床吉治・グルメ杵屋グループ 写真右、濱本はるか係長(同左) グルメ杵屋はクルーシェで30社の航空会社機内食を提供している。また、米国や香港、インドネシアに飲食店を出店するほか、マレーシアのコンビニエンスストア向けにハンドドゥッチャやおにぎり、弁当などを提供する事業の展開にも取り組んでいる。同国にはイスラム教も多く、イスラム法上での認証が必須で、ハラール食品の製造に配慮している。



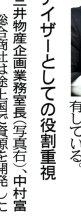
### オンラインで受講生に好評

「国際ビジネス総論」を受講生に好評な理由として、講師がオンラインで受講生と対話できる点が挙げられる。また、講師が自身の経験や事例を交えて講義を行うことで、受講生が理解しやすいという点も好評だ。



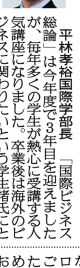
### オンラインでの受講生に好評

「国際ビジネス総論」を受講生に好評な理由として、講師がオンラインで受講生と対話できる点が挙げられる。また、講師が自身の経験や事例を交えて講義を行うことで、受講生が理解しやすいという点も好評だ。



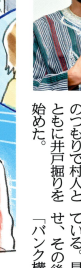
### コロナ禍対応 関係者の皆様に感謝

平林孝裕国際学部部長 「国際ビジネス総論」は今年度8月10日(金)に開講しました。今年度は新型コロナウイルスの影響で、受講生がオンラインで受講している状況です。関係者の皆様には大変お世話になっており、改めて感謝申し上げます。



### 乗継ぎの利便性高めるダイヤに

ANAホールディングス株式会社は、国際線の乗継ぎの利便性を高めるため、国際線のダイヤを見直し、乗継ぎの待ち時間を短縮するダイヤを設定する予定です。



協賛/ANAホールディングス、三井物産、伊藤忠商事、グルメ杵屋、ミキハウス(順不同) 協力/産経新聞社 <企画・制作>産経新聞社メディア営業局

## 私たちは、 関西学院大学 国際学部寄付講座 「国際ビジネス総論」 を応援しています

## ANA

世界をつなぐ、あたらしい空へ。

### ANAホールディングス株式会社

〒105-7140 東京都港区東新橋1-5-2  
TEL.03-6735-1500 <https://www.ana.co.jp/group/>

## 360° business innovation

### MITSUI & CO.

三井物産株式会社

〒100-8631 東京都千代田区大手町一丁目2番1号  
TEL.03-3285-1111 [www.mitsui.com](http://www.mitsui.com)

## グルメ杵屋グループ

「ひとりひとりが、世界品質。」

### 杵屋 ねむ

株式会社グルメ杵屋  
〒559-8561 大阪市住之江区北加賀屋3-4-7  
TEL.06-6683-1222 <https://www.gourmet-kineya.co.jp/>

## ITOHCU

### 伊藤忠商事株式会社

ひとりの商人、無数の使命

〒530-8448 大阪市北区梅田3-1-3  
TEL.06-7638-2121(代表) <https://www.itochu.co.jp/>

## miki HOUSE

It's all for you.

### 株式会社ミキハウス

〒581-8505 大阪府八尾市若林町1-76-2  
TEL.072-920-2111 <https://www.mikihouse.co.jp>